

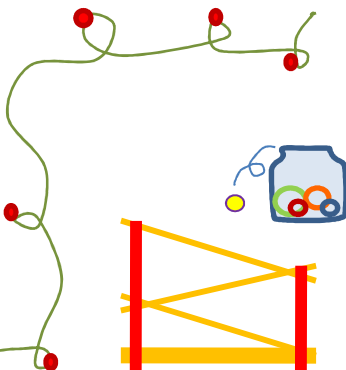
子のこころ 親のこころ

子どもの欲求をどう受けとめるか

今年も残すところあとわずかとなりました。11月には早くもクリスマスメロディーが流れ、電飾が輝き、心躍らされつつも少し急かされているような気もちにもなります。いっぽう子どもたちの心は、サンタさんのことでいっぱい。この季節にはいつも考えさせられます。物が溢れている今、何かと与えられることが多いのに、さらに行事ごとには高価なプレゼント。一つ一つのありがたみや大切に感じる気もちが置き去りにされていないでしょうか？クリスマスって何の日？と尋ねられたら「サンタが来る日」と答えて返ってくるのは、行事本来の意味は伝えられていないからですね。大人たちは「夢」を！と考えていても、子どもたち

は「欲しい」気もちに占領されているような…。本来は宗教的な行事で、信心ではないのに…などと堅苦しいことをいうつもりはありません。そういう我が家も極々地味ではありますが、毎年「どんな日にしようかな？」と考えています。幼い頃に思いを馳せると、寒い夜、ロウソクの火とケーキと、

いつもよりちょっとオシャレなご飯を家族で囲みわいわい過ごしたことが、やはり一番心に残っているからです。そんなささやかな喜びが、だれにも大切なのではないのでしょうか。プレゼントだけに溺れないで、家族や友だち、大切な人とあたたかいクリスマスを過ごしてください。



ある日ぽけっとに、お父さんお母さんと2歳の女の子が遊びにいらしゃいました。そのとき広場はその一組だけでした。しばらく、「木製の斜めに車を滑らせるおもちゃ」で遊んでいました。しばらく没頭して楽しんでいたのですが、ふと何かを思いつき、マラカスとして置いてある容器に入ったスーパーボールを「出して」と要求し始めたのです。赤ちゃんが口に入れてしまうと危険なので、蓋はセ

ロテープでとめてありました。お母さんは「ふたがしてあって開けられないのよ」、お父さんも「だめだ…開かないよ」となんとか諦めるように言い聞かせてくださっているようでした。私も「ごめんなさいね、赤ちゃんが…」と説明し始めたのですが、(まてよ？他にはどなたもいらしゃらないし…)と思い、「今日は特別！」と中のスーパーボールの一つ出してあげました。

そんなときは、親御さんの気もちも考えてしまうものです。(がまんさせたい)とお思いになるか、(やらせてあげたい)か…。またこちらの意向に沿ってくださっていることも感じます。いつものお子さんの様子や、そのときの状況、目的など、いろいろなパターンがあると思います。周りに迷惑をかけることはやめさせたいと考える方も多くですし、がまんさせることも大切です。(次ページへ)



2009. 12. 5. sat.
クリスマス・ファミリー・コンサート



2009. 11. 29. sun.
第3回 ぽけっとまつり



(前ページよりつづき) ぽけっと

しかし、その子がそのときに何を求めているのかをよく見極め、その子だけのことを考えたら満たしてあげたいと思うことは、おとなが気をつけながらできるだけさせてあげたいと考えています。せっかく広場に来て「あれもダメ、これもダメ」では、つまらない場所になってしまいます。「周りのこと」と「一人のこと」、そのバランスを考えながらできるだけ満足感を味わわせてあげたいですね。

さて、そのお子さんは(車の代わりにスーパーボールを滑らせたらおもしろいんじゃない?)とひらめいたのでした。ステキな発想ですね！滑らかにころころと転がるのを、幾度も幾度も楽しんでいました。お帰りにするときにお声を

かけると、「いつも要求が叶わないと、その後しばらく動かなくなってしまうんです。泣いたりごねたりはしないからなかなか解ってあげられなかったんですが、あるとき(さっきのあのことだ!)と気がついて…それが最近やっと解って、気をつけてあげなくちゃなと思っていました。今日は叶えられて満足したと思います」とおっしゃって帰って行かれました。わがままなのか、大切な訴えなのか？いつも私たち親は迷い悩みます。しかし本気で我が子を理解しようとする、少しずつ見えてくると思います。ここはガマン、これはやらせてあげよう！そうしているうちに自分で考えて、行動できるようになっていくはずで

ぽけっとも、四季をひとまわりしました。先日のぽけっとまつりでみなさんのお顔を拝見しながら「一年経ったのだな」と感慨深いものがありました。いつもたくさんのご利用うれしく思っています。さまざまな行事、イベント、講座などを行ってきましたが、やはり大切なのは日常です。みなさんとの出会いを大切に、一日一日を積み重ねることが、ぽけっとの成長につながっていると感じています。「子育て中の言葉にあらわせないいろいろな気もち」を大切に、みなさんと分かち合っていきたいと思っています。今後とも、どうぞよろしくお願い申し上げます。

【センター長 山浦 彩子】